

**車間距離を十分に！
滑って、追突を未然に防止**

午後5時 わき見のトラックが追突！

2015.11.24 21:02

24日午後5時半ごろ、大阪府の中国自動車道で、トラックや乗用車計4台が絡む玉突き事故が発生。高速隊によると、乗用車の運転手など成人の男性2人が首の痛みなどを訴えて病院に搬送されたが、軽傷の見込み。この影響で、一時通行止めとなった。渋滞の最後尾の乗用車に脇見運転のトラックが追突、前方の乗用車2台を巻き込んだという。

夕方、夜間、早朝 要注意！
歩行者が見えにくい 道路が滑りやすい

2時間ごとに、15分休憩！

スピード落として、しっかり安全確認！

◆スリップ事故 注意！◆
峠・橋の上・日陰・トンネルの出入り口
交差点手前、滑って交差点内で衝突！注意

“1人で作業” 荷台からの“転落”、“はさまれ”注意

バック時は 降りて確認 乗っても確認

◆こちらが、どんなに気を付けて運転しても・・・相手の車が・・・◆
◆「だ・か・ら、相手に気づいてもらうように ⇒ デイ・ライト」◆

「100日間 冬期交通事故ゼロ運動」
平成27年11月20日(金)～平成28年2月28日(日)

「視界が悪かった可能性もある」
バスが、**信号待ちの大型トレーラーに追突**、乗客6人軽傷
苫小牧市沼ノ端 国道235号

(2015年 11/24)

24日午前8時5分ごろ、苫小牧市沼ノ端255の国道235号で、路線バスが、信号待ちの大型トレーラーに追突した。バスの乗客9人のうち6人が首を痛めるなどの軽傷。バスを運転していた男性(50)、トレーラーの運転手(47)にけがはなかった。現場は国道235号と国道234号が交わる交差点付近。信号機から約50メートル手前で信号待ちしていたトレーラーに、バスが追突した。事故当時、雪が降っており、路面はシャーベット状で、同署は「視界が悪かった可能性もある」と言う。乗客は51～84歳の男性4人、女性5人の計9人。事故を受けてバス会社は「運転手に聴き取りなどを行い、事故原因を調べて再発防止に努めたい」と話している。

北海道 “まとまった雪”で交通事故相次ぐ
釧路で、**スリップ 信号機の柱に衝突**

[2015/11/24 17:13]

低気圧の影響で北海道では24日、まとまった雪となり、札幌では20センチの積雪となっている。この雪の影響で交通事故も相次いでいる。

24日の道内は低気圧が通過している影響で太平洋側を含め全道的に雪。午後3時までの積雪量は美瑛町で48センチ、旭川で28センチ、札幌も20センチと、1か月ぶりのまとまった雪となった。

この雪の影響で交通事故が相次いでいる。

24日午前8時ごろ、釧路市大楽毛の国道38号で8人が乗ったマイクロバスが信号機の柱に衝突した。ケガ人はいなかった。警察はマイクロバスのスリップが事故の原因とみて調べている。

この他、苫小牧市や道央自動車道でも事故が起きている。

トレーラー運転手 「眠気を感じた」「前をよくみていなかった」

コーヒーショップに大型トレーラー突っ込む 3人重傷

2015年11月24日(火)11時54分

24日午前6時50分ごろ、長野県の中央自動車道のサービスエリア(SA)のコーヒーショップの正面のガラス壁に大型トレーラーが突っ込んだ。店のレジ付近で開店準備をしていた女性と、男性運転手の2人が足の骨を折り、重傷とみられる。高速隊によると、トレーラーは縁石(約15センチ)を乗り越え、前部から店内に3メートルほど突っ込んで止まった。運転席付近が大破しているという。運転手は、「眠気を感じた」、「前をよく見ていなかった」などと話したという。高速隊は自動車運転過失致傷容疑で調べている。